

C5「リスクアセスメント演習」講習会

動画による危険源の同定からリスク見積り、評価、妥当性確認まで

1. ねらい

演習により実際に役に立つリスクアセスメント能力を習得します。ビデオ映像を使用した、リスクアセスメントの実践的な演習を通してリスクアセスメントの能力を身につけること、そしてアセスメントの評価、リスク低減を行う能力を習得して頂く事をねらいとしています。

本講習会は、機械の設計技術者と品質保証管理者に必須の基本講座ですが、機械ユーザの生産技術の技術者および安全担当スタッフにも有益ですので受講をお勧めします。

本講習会の受講にあたりC2・C3（リスクアセスメント）を受講されていることをお勧めします。単独の講座としても受講できます。

2. 開催日と場所および定員

- 開催日 月 日() 受付:9時15分より(接続開始9時00分)
- 開催場所 オンライン Zoomを使用します
職場の自席、リモートワーク場所、別室、など
- 定員 20名

3. プログラム

時刻	時間 (分)	講義 No.	内容	講師, 備考
9:30 ~ 9:40	10		オリエンテーション	
9:40 ~ 10:10	30	1	<講義-1> リスクアセスメントの解説、説明 リスクアセスメント実施の流れの説明	
10:10 ~ 10:40	30	2	<演習-1> ビデオ映像を見ながら演習の説明 - 演習対象機及び演習実施の流れの説明	
10:40 ~ 10:50	10		休憩	
10:50 ~ 11:20	30	3	<演習-2> 機械の制限の決定演習 - 個人作業と解説	
11:20 ~ 11:50	30	4	<演習-3> ビデオ映像を見ながら個人作業 危険箇所/危険源の想定と関連作業の洗い出し 危険源/危険事象の同定チェックシート作成	
11:50 ~ 12:50	60		昼食・休憩	
12:50 ~ 13:10	20	6	<演習-4> ビデオ映像を見ながら個人作業 危険源同定、リスクアセスメントシート作成	
13:10 ~ 15:10	120	7	<演習-5> グループ作業 危険源同定から現状の安全性評価まで グループ発表と解説	
15:10 ~ 15:20	10		休憩	
15:20 ~ 16:20	60	8	<演習-6> グループ作業 リスク低減から残留リスクに対する処置まで グループ発表と解説	
16:20 ~ 16:30	10		終了・退室	

本講習会Cコースは、厚生労働省通達「機械安全に関する設計技術者に対する機械安全教育カリキュラム」を完全に満たしています。
* C1,C2,C3,C4,C5の全講座の受講者に受講証明書(出席を証する文書の提出があれば修了証)を発行します。

4. 講師 当会講師

5. 受講お申込みと受講費用

ホームページよりお願いします。 <https://d-sostap.or.jp/apply/>
会員 16,500円(税込) 一般 22,000円(税込)

お問い合わせ

一般社団法人安全技術普及会

〒140-0011 東京都品川区東大井5-4-19 三井第3ビル

TEL 03-5769-0775 FAX 03-5769-0776

Email info@sostap.org

ホームページ <http://www.d-sostap.or.jp/>